

2022年8月29日

報道関係各社 御中

**地域の防災訓練を大学生が企画**  
**行政×高校×大学が協力し官学連携で訓練実施**  
**若者の防災意識を改革する新たな取り組みとは**  
**桃山学院大学**

【本件ポイント】

- ◎南海トラフ巨大地震の発生確率(40年以内)が90%程度に引き上げられました(政府の地震調査委員会)。
- ◎大雨について、日降水量が200mm以上となる年間の日数を「1901年から1930年」と「1990年から2019年」で比較すると、直近の30年間は約1.7倍となっています(国土交通省白書2020)。
- ◎桃山学院大学ビジネスデザイン学部では、官学連携し、地域における若年層の防災意識を高める取り組みとして、泉大津市において学生が防災訓練を企画し、高校生向けに実際に実施します。
- ◎8月31日(水)には本学学生が泉大津市長に対し、防災訓練実施の事前報告を行い、9月2日(金)には泉大津市、泉大津高校とともに防災訓練を実施いたします。
- ◎本イベントに参加する本学関係者などに個別インタビューが可能です。



防災訓練講義の様子



学生によるグループワークの様子

【詳細】

政府の地震調査研究推進本部 地震調査委員会（委員長・平田直東京大学名誉教授）は、2022年1月13日、南海トラフ巨大地震の40年以内の発生確率を「90%程度」と発表しました。前年に発表された発生確率「80～90%」から引き上げられた形となります。また、国土交通省白書2020によれば、洪水や土砂災害を引き起こす大雨や短時間強雨の回数が増加傾向にあることを示しています。

桃山学院大学（大阪府和泉市、学長：中野瑞彦、2022年5月1日時点：学生数6,727人）では、泉大津市（2013年7月に本学と連携協力に関する包括協定を締結）と官学連携して「若年層の防災意識改善」に関する取り組みを行っています。

今回の防災訓練は、本学ビジネスデザイン学部生（以下「学生」という。）が事前研修から防災訓練企画の立案、泉大津市に向けた企画提案などを行っているものです。そして、この度、同市協力の下、泉大津高校の生徒に実際に学生が企画した防災訓練に参加いただく運びとなりました。本取り組みは、地域における若者の防災に対する意識を高めるとともに、実際に災害が発生した際に、避難所等で若者が当事者意識を持って課題解決行動ができることを目指しています。

防災訓練当日は、旧・浜幼稚園の園内に3つの架空の避難所を設置し、泉大津高校生が避難所を巡回しながら各所に設定されているミッションをクリアしていくという流れになります。なお、各所のミッションは、政府が発表している避難所運営ガイドラインに基づいて設定しており、これまで見落とされてきた課題をどのようにクリアしていくかという内容になります。

8月31日(水)には防災訓練のリハーサルを実施するほか、学生が泉大津市長に対し防災訓練実施の事前報告を行い、9月2日(金)には、泉大津高校の生徒も参加し、防災訓練を実施します。

---

---

### 【防災訓練の詳細】

◆参加機関：泉大津市、泉大津高校、桃山学院大学

◆参加人数：泉大津高校生徒 20名程度 / 本学ビジネスデザイン学部生 15名

◆日 程：8月31日(水)

10:00～13:00 防災訓練リハーサル

場所：旧・泉大津市立浜幼稚園（住所：大阪府泉大津市小松町11-20）

参加予定者：本学ビジネスデザイン学部生 15名

16:00～17:00 泉大津市長への防災訓練実施事前報告

場所：泉大津市役所4階401会議室（住所：大阪府泉大津市東雲町9番12）

参加予定者：本学ビジネスデザイン学部生 15名

9月2日(金)

13:00～16:00 防災訓練実施

場所：旧・泉大津市立浜幼稚園（住所：大阪府泉大津市小松町11-20）

参加予定者：本学ビジネスデザイン学部生 15名

泉大津高校生徒 20名程度

◆取材可能日：上記、8月31日(水)および9月2日(金)の両日

---

---

以 上

【本件に関する問合せ】 〒594-1198 大阪府和泉市まなび野1-1 学校法人桃山学院 経営企画課 広報室

TEL 0725-92-7026 FAX 0725-54-3203 /E-mail [koho09@andrew.ac.jp](mailto:koho09@andrew.ac.jp)

※本リリースは、学校法人桃山学院経営企画課広報室が作成しています。内容等に関するご意見やご助言等、お待ちしております。